

プレスリリース

報道関係者各位

2025年11月4日
 高松自動車学校
株式会社T・D・S

高松自動車学校が外国人ドライバーの雇用・育成セミナーを開催 県内の労働力不足の解消と交通安全の両立を目指す

高松自動車学校（株式会社T・D・S 高松市上天神町646番地／代表取締役：富家嘉顕）は、公益財団法人国際人材協力機構（JITCO）および高松南警察署と連携し、外国人ドライバーの雇用に向けた実務対応を支援するセミナーを開催いたします。

香川県内では労働人口の減少により、物流やインフラ分野で深刻な人手不足が続いており、外国人材の活用が重要なテーマとなっています。

本セミナーでは、「受け入れ体制」「支援制度」「運転免許取得」の3つを柱に、制度の仕組みだけでなく、雇用時の注意点、安全運転教育まで、現場で役立つ実践的な情報を分野別に有識者がわかりやすく解説します。

■セミナー概要

| | | |
|-------|---|-----------------------|
| セミナー名 | 外国人ドライバー雇用・育成セミナー | ～外国人材の受け入れ、支援、運転免許取得～ |
| 日時 | 2025年11月26日 15:00～17:00（受付開始 14:30） | |
| 会場 | 高松自動車学校（上天神町646） | |
| 参加費 | 無料 | |
| 対象者 | ・ 建設業界、物流業界、福祉業界等の経営者および人事責任者 ・ 登録支援機関、管理団体、職業紹介事業者、労働者派遣事業者 ・ その他、外国人材の雇用に関心のある事業者など | |

■香川県における深刻な労働力不足

日本全体で労働人口の減少が続く中、地方経済を支える香川県も例外ではありません。県内の総人口は、2015年の97万6,300人から2025年には91万5,000人へと、約6万5,800人が減少しています。生産年齢人口（15～64歳）においても2025年には50万7,800人となり、10年前と比較して約4万人の減少となっています。

このような状況は、地域企業にとって深刻な経営課題となっており、今後の経済・産業の活力維持と生産性確保に向けては、海外人材の積極的な確保と活用を検討する必要があります。

■国の政策としての位置付け

深刻な労働力不足を背景に、国としても外国人材の受け入れを一層推進する方針が打ち出されています。特に、地域経済を支える産業における担い手不足は長年の課題であり、国内の人材の確保だけでは限界があるのが実情です。

その解決策の一つとして、在留資格「特定技能」の対象職種が段階的に拡大されており、運送業に加えて、倉庫業、リサイクル業、リネンサプライ業など、自動車運転を伴う職種においても外国人材の雇用が可能となっていきます。これは、特に人手不足が深刻な建設業界や物流業界にとって、長年の課題であった担い手不足を解消するための具体的な活路となるものです。

これまで国内の求人だけでは埋めきれなかった現場の労働力を、意欲ある海外人材によって補うことが可能となることで、企業の事業運営の安定化や、生産性の維持・向上にも直結すると考えられます。

さらに、地域経済における労働力が強化されることで、将来的には地方の持続的な成長にも大きく寄与することが期待されます。

■外国人材活用における企業課題

外国人材の受け入れ拡大に伴い、新たな課題も浮き彫りになっています。不法就労の問題や、言語・文化の違いによる職場環境の維持、さらには外国人ドライバーによる交通事故の発生など、これまで想定されてこなかったリスクに企業は直面しています。

特に、これまで外国人材を受け入れた経験のない企業にとっては、「どのように採用すればよいのか」「雇用時に注意すべき点は何か」といった基本的な知識が不足しているケースが少なくありません。さらに、「外国人の運転免許取得方法」や「運転適性の確認方法」、「安全運転教育の実施体制」など、実務面での対応に不安を感じている企業も多く見受けられます。

制度としての枠組みは徐々に整備されつつある一方で、現場レベルで求められる実践的な知識やノウハウの不足が、受け入れ拡大の大きなボトルネックとなっています。こうした課題に対して、適切な支援や体制の構築を進めていくことが、今後の外国人材活用の鍵となると考えます。

■本セミナーでできること

本セミナーは、公益財団法人国際人材協力機構（JITCO）および高松南警察署と連携し、外国人ドライバーの雇用を検討している企業様を対象に、「外国人材の受け入れ」「支援体制の構築」「運転免許の取得」という3つの重要なテーマについて、各分野の専門家から実践的な情報を得る機会を提供します。制度の仕組みだけではなく、採用の進め方や受け入れ時の注意点、安全運転に関する教育の方法まで、現場で即活用できる内容を網羅しています。

本セミナーを通じて、参加企業が外国人材を適正かつ円滑に受け入れることは、単に一社の人手不足を解消するにとどまらず、香川県の物流やインフラといった地域の基幹産業を支える人材の確保につながります。

さらに、運転免許制度や交通ルールに関する正しい知識が、雇用者と労働者の双方に浸透することで、交通事故の未然防止、ひいては安全で持続可能な事業運営の実現にも寄与することが期待されます。

■今後の展望

私たちは、地域の皆さまに生涯を通じた安心・安全の提供を使命とし、外国人材の適切な受け入れへの学びの提供と、安全運転に関する意識の浸透を通じて、地域社会における外国人ドライバーの交通安全の確保に取り組んでまいります。

本セミナーの実施を契機として、参加企業の皆さまに限らず、各関係機関との連携を一層深め、香川県が直面する交通環境の改善と慢性的な人手不足の解消という課題に、貢献してまいります。

今後も、実践につながる支援を提供し、誰もが安全に働き、安心して暮らせる地域づくりを目指して取り組みを進めてまいります。



香川県でも深刻化する人手不足。
外国人材の受け入れや支援、更には運転免許の取得に関する手続きについて解説。
御社の事業を支える、新たな人材について、学びの機会をご提供します。

| | |
|---------|--|
| 日時 | 11月26日 水 15:00-17:00 14:30 受付開始 |
| 会場 | 高松自動車学校 (高松市上天神町646) |
| 参加費 | 無料 定員 30名 |
| お申し込み方法 | 以下コードがお申し込みフォームとなっております。 必要事項をご入力いただき送信してください。 ※当校へのお電話でのお申し込みは承っておりませんのでご注意ください。 応募締め切りは11/22(土)となります。 |
| プログラム | 第1部 外国人材の状況及び各種制度の概要等 ・外国人材の推移 ・活用できる制度(技能実習/特定技能) ・制度に関する注意点など 第2部 外国人ドライバーの運転免許取得について ・免許取得/切替のルール ・発生しうる交通事故事例 ・安全運転者育成に向けた取り組み 質疑応答 登壇者 公益財団法人 国際人材協力機構(JITCO) 香川県高松南警察署/高松自動車学校 |

主催：高松自動車学校 協力：公益財団法人 国際人材協力機構(JITCO) 香川県高松南警察署